

道連ニュース

～第61回道生協連通常総会を開催～

第61回通常総会が6月19日(月)ホテルポールスター札幌で開催され、6議案すべて全会一致で可決されました。代議員は34名で実出席15名、書面議決18名、委任出席1名でした。議長には佐藤代議員(コープさっぽろ)が選任され、麻田会長より、会員生協と来賓へのお礼、暮らしの問題に対する協同組合へのニーズが高まっており、会員生協の協同と諸団体の連携の強化、道連の果たす役割の必要性について挨拶がありました。来賓の北海道環境生活部くらし安全局局長の堀本 厚様、北海道労働金庫専務理事 佐藤 憲仁様から、ご挨拶をいただきました。山口専務理事から第1号議案から第6号議案まで一括して報告及び提案があり、佐藤特定監事が監査報告を行いました。特に、道連活動のLPガス問題は日本生協連の全国課題となり、経済産業省からガイドラインの通達が出る成果をあげたこと、道連60周年記念企画「金子 勝 学習



第61回通常総会麻田会長挨拶

会」は、89組織530名で友好団体とのネットワークづくりの成果となったことが追記情報として報告されました。特別報告として「LPガス問題の取り組みの成果と今後について」川原事務局より発言がありました。役員選任の件では理事12名のうち三上 耕治(北海道学校生協専務理事)、下澤 一元(札幌医療生協専務理事)、遠藤 元美(あさひかわ福祉生協専務理事)、平 照治(コープさっぽろ生活文化事業部部長)の新任となりました。第1回理事会の互選で麻田会長、山口専務理事が副会長(非常勤)、専務理事に平 理事が就任することが報告されました。新旧理事の挨拶では12年にわたって道連理事を務められた伊東理事(北海道学校生協常勤理事)の退任挨拶と平専務理事の新任の挨拶をもって閉会しました。



堀本 厚 北海道環境生活部くらし安全局局長よりご挨拶を頂戴しました

就任のご挨拶

専務理事 平 照治



第61回通常総会後の理事会において山口専務理事の後任として専務理事に互選されました。前任の山口専務に比べ、微力非才の身ではございますが 北海道生協連の活動に精励いたし、発展に全力を傾注いたす所存でございます。

2017年度の活動方針は引き続き「会員生協の協同・連携を支え、様々な組織との連携を維持しながら、組合員の生活の安心が広がることに貢献します」をテーマとしています。具体的な課題として、JAグループ北海道との協同の具体化を進めます。3年目を迎える

「福祉問題を総合的に考える会」の活動では、福祉分野のニーズと会員生協の事業活動の交流を進めます。特に、まる元(高齢者運動教室による地域まるごと元気アッププログラム)サミット(仮称)を開催し「まる元」・「ゆる元」(元気な高齢者向けの体力維持運動プログラム)の市町村への普及サポートや「こども食堂」のネットワークづくりへの支援、「ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名」(通称:ヒバクシャ国際署名)の推進に取り組みます。また、「LPガス問題を考える会」の活動では経済産業省ガイドライン後の料金の透明化や適正化の推進に関する取組を進めます。「北海道奨学金ネットワーク」事務局団体の1つとして、取り組みのサポートを推進します。これらの取り組みを通じ、会員生協への発信や連携を進めていきたいと考えています。組合員のくらしの安心が広がることにつながる諸課題の前進にむけ努力致します故、会員生協皆様のご鞭撻とご協力を切にお願い申し上げます。

6月1日 あさひかわ福祉生協 銀座通内科クリニックが開院

～ 1階はカフェ、2階は診療所として、銀座通り商店街に仲間入り～

6月1日(木)旭川市3条通15丁目銀座センタービル2階に、銀座通内科クリニック(院長萩原信宏)が開院しました。オープンセレモニーには、北海道生協連山口敏文専務理事と川原敬伸事務局長が、生協運動の父賀川豊彦氏の生協運動の中心思想の額を持って駆けつけてくださいました。市内協同組合、医療機関や施設、一緒に働いた仲間や運動した仲間みなさん、患者さんや家族の方々からお祝いが届き、小さな待合が花でいっぱいになりました。初日は15人の患者さんが受診し、朝早くから待っていた第一号の患者さんから、萩原院長に花束が贈られました。認知症サポート医として患者さんとの触れ合いを大切に高齢者が笑顔になる診療所づくりを発展させます。組合員や地域の

方々が安心して老後を暮らせる・頼りにできる診療所活動を目指します。

銀座センタービルは銀座通りのシンボル。昔は旭川の台所として買い物客で賑わった銀座商店街も今はシャッター通り、人通りもまばら。そんな銀座通りを元気にしようと、「みんなのカフェ銀座」の準備も進めています。居場所づくり、クリニックの玄関として、銀座通に誰もが利用できるトイレづくりなど、まちづくり活動とし実行委員会を作り取り組みます。

医療事業とカフェの成功のために銀座通内科クリニックの患者数今年度1日30名の目標を目指します。建設費用として組合債1口5万円を2900万募集します。



《2017年度役員名簿・事務局体制》

会長理事	麻田 信二 (員外)	理 事	二川 悟 (生活クラブ専務理事)
副会長理事 (新任)	山口 敏文 (員外)	理 事	堀江 修治 (北海道労働者共済専務理事)
専務理事 (新任)	平 照治 (員外)	理 事 (新任)	三上 耕治 (北海道学校専務理事)
理 事 (新任)	遠藤 元美 (あさひかわ福祉専務理事)	特定監事	佐藤 敦紀 (大学生協連北海道事業連合専務理事)
理 事	岸本 敬一 (北海道大学専務理事)	監 事	渡辺 直志 (北海道医療副理事長)
理 事	小松 徹人 (さっぽろ高齢者福祉理事長)	監 事	一刀 広志 (北海道勤労者住宅常勤理事)
理 事 (新任)	下澤 一元 (札幌医療事務長)	事務局長	川原 敬伸
理 事	中島 則裕 (コープさっぽろ専務理事)	事 務 局	山田 望
理 事	林 朋子 (コープさっぽろ理事)	事 務 局	松本 克弘